

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

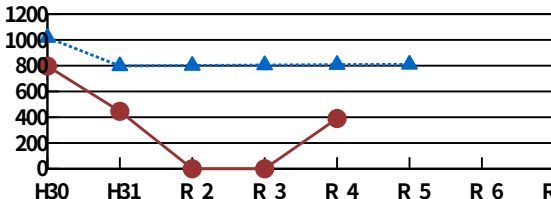
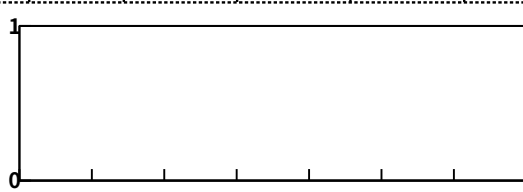
総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・M I C E の振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	観光イベント振興事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】					
事業の概要	高松まつり、高松秋のまつり大名行列などの本市の代表的なまつり、及び旧合併町における地域のまつり・イベントに対し、事業補助を行い、魅力のある観光イベントの振興・活性化に努め、観光客の誘致を図る。				
	1. 高松まつりイベント開催補助金ほか（13件） 2. さぬき高松まつり負担金 3. 高松秋のまつり・大名行列開催事業負担金 4. 海の月間事業負担金 5. その他				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】	
対象（何を）	訪れる市民・観光客
意図（どのような状態にしたいか）	高松まつりなどのイベント振興に努め、多くの市民が楽しみ、観光客が訪れるよう、地域性豊かな特色のある観光資源の創造を図る。

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 5
①	補助金交付団体数	団体	6	3	23	15
②						

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
	まつり・イベント入込み客数	千人	目標値	801	805	808	810	810	
			実績値	0	0	390			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								(達成度) 48.3%
	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や規模縮小が相次いだため、目標値には及ばなかった。								(目標達成度) 
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
			目標値						
			実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								(達成度)
									(目標達成度)

【コストの推移】					
指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	25,617	25,370	181,219	113,857
（事業費）	〔円〕	3,171	2,720	158,767	91,405
（職員人件費）	〔円〕	22,446	22,650	22,452	22,452

【評価】			
評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
観光客のニーズを取り入れつつ各イベントのブラッシュアップを行うとともに、持続可能な形式に変更していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後は地域のにぎわい創出だけではなく、観光イベントとして、より誘客促進に繋がるものとなるよう取り組んでいく必要があるほか、上記課題の解決に向け、イベント内容そのものの在り方の見直しや新たな自主財源の確保に取り組む。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・M I C E の振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	観光ボランティアガイド育成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市を訪れる観光客に、高松の歴史・文化・自然及び物産等の豊かな魅力を紹介する観光ボランティアガイドを育成し、本市の観光振興に資するもの				
年度概要	- 観光客に対する観光ガイド - 新人研修会 - 既会員へのガイドスキル向上のための研修会				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

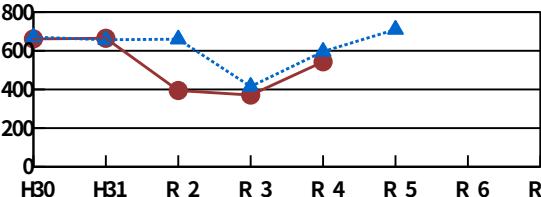
【事業の目的】

対象（何を）	玉藻公園・屋島地域を訪問した観光客・市民等
意図（どのような状態にしたいか）	高松を訪れた観光客に対して観光ガイドが出来る人材を育成することで、受入態勢の充実を図る。また、来高満足度を高め、リピーター又は来高意識の拡大を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 被ガイド（観光客）数	人	3,506	3,407	6,395	13,800	13,800
②						

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	観光施設等利用者数	万人	目標値	660	415	596	710	710
			実績値	394.5	371	543		
								
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		（目標達成度） 		（達成度） 91.1% 31点				
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
								
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		（目標達成度）		（達成度）				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔千円〕	7,427	7,491	6,960	7,429
（事業費）	〔千円〕	469	469	0	469
（職員人件費）	〔千円〕	6,958	7,022	6,960	6,960

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が落ち着き、県外からの観光客が一定数戻ったことにより、前年度と比べると、利用者数は増加した。今後も研修等を通して、さらなるガイドスキルの向上を図るとともに、若年層ガイドの育成やインバウンドの対応が課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
通訳案内士制度の改正に伴い、有償ガイドに制約がなくなることから、若年層ガイドの育成として、大学との連携等を引き続き行っていくが、本市における観光ガイドの在り方を検討する必要がある。			

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	観光連携プラットフォーム推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

事業の概要	観光に関連する事業者・団体等が行っている観光振興の取組を情報共有し、事業者間の連携や協働を促進するため、「高松観光まちづくりネットワーク推進委員会」と連携しながら、観光人材の育成に向けた研修事業や観光課題解決に向けた事業を行う。
-------	--

5年度
概要

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	--	----------	--	---------	--------------------

対象（何を）	市民及び県外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	本市における交流人口の増加を図る。

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 観光連携プラットフォーム会議の開催回数	回	2	0	1	6	6
②						

成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
成果指標①	香川県の延べ宿泊者数	万人	目標値	450	278	396	466	466	
			実績値	231	217	328			
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための移動制限や外国人の入国制限の影響があり、目標は達成出来なかった。		（目標達成度） 							（達成度） 82.8% 28点
成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
成果指標②			目標値						
			実績値						
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）									（達成度）

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	円	2,993	3,020	2,994	3,263
（事業費）	円	0	0	0	269
（職員人件費）	円	2,993	3,020	2,994	2,994

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
----------------	---	------------------------------	----

高松観光まちづくりネットワーク推進委員会について、令和3年度はコロナウイルス感染症の影響を受け開催できなかったが、令和4年度末に高松観光の目指すべき姿や、今後の課題の洗い出しを行った。

策定した観光キャッチコピーの普及を推進するとともに、事業の創出だけではなく、当該事業の実施という出口戦略にも主体的に関わる旅行業協会や専門職短期大学といった新たな委員団体（Ｒ３年／せとうち観光専門職短大、日本旅行業協会中四国支部香川地区）を加えることで、観光課題の解決のための協議を実施する。併せて、委員団体同士の連携も引き続き、積極的に促していく。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	高松城跡（玉藻公園）を活かした観光振興事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松城跡（玉藻公園）の観光拠点としての知名度アップと観光客の増加を図るため、和船体験事業やバーチャル高松城事業、「高松城鉄砲隊」による演武などを行うとともに、民間事業者と連携しながら、重要文化財の指定を受けた櫓や披雲閣庭園のライトアップを始め、ナイト観光を充実させるイベントを行う。				
年度概要	バーチャル高松城維持管理事業 讃岐リミックス実行委員会負担金 高松城和船体験事業				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	②ソフト事業（法律による実施義務無）

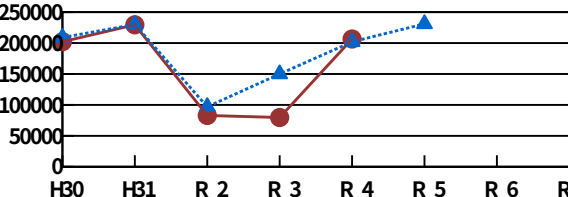
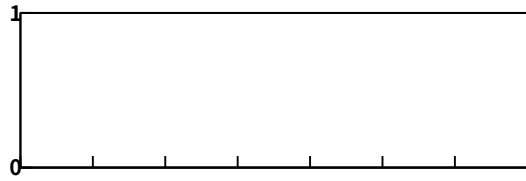
【事業の目的】

対象（何を）	市民及び県外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	高松城跡（玉藻公園）を訪れる市民及び県外からの観光客等を増加させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 和船乗船人数	人	2,466	1,412	4,206	6,680	6,680
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標①	高松城跡（玉藻公園）入園者数	人	目標値	97,000	150,000	202,000	231,000	231,000
			実績値	82,966	79,634	206,538		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
令和 4 年度の高松城跡（玉藻公園）入園者数は、昨年度と比べ大きく回復し、目標値の 102 % と上回る結果となった。（参考：昨年度の達成度 53 %）		(目標達成度) 		(達成度) 102.2%				
				35点				
成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標②			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
		(目標達成度)		(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔千円〕	13,413	10,953	11,393	11,393
（事業費）	〔千円〕	6,679	4,158	4,657	4,657
（職員人件費）	〔千円〕	6,734	6,795	6,736	6,736

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） バーチャル高松城については、タブレット貸出数、アプリダウンロード数ともに伸び悩んでおり、一層の広報活動を行っていく必要がある。また、昨年に引き続き 2 回目となる「SANUKI ReMIX プロジェクト」事業が実施された。継続的な開催とプロジェクト自体のブランド化をさらなる目標として、インバウンドのきっかけづくりとして確立していきたい。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 民間事業者と連携し、国の事業費等も活用しながら、「玉藻公園ならではの」コンテンツを造成し、観光客誘致につなげる。併せて、SNS 等を利用して、既存事業の広報を積極的に行う。また、MICE 主催者に対して高松ならではの歴史文化を演出できるユニークベンチャーとしての活用を積極的に促し、来園したいと思わせる「玉藻公園ブランド」の構築を目指す。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・M I C E の振興		課(室)名	観光エリア振興室
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2417
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	屋島活性化推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】					
事業の概要	屋島活性化に向け、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらうため、平成25年1月に策定した「屋島活性化基本構想」に基づく、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に実施し、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生を目指す。				
	①屋島地域施設等整備事業 ②屋島地域誘客促進事業 ③屋島地域施設等管理運営事業				
年度概要					
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	4-③	事務事業の類型	③インフラ・施設等整備

【事業の目的】	
対象（何を）	屋島及び周辺地域
意図（どのような状態にしたいか）	「屋島活性化基本構想」に掲げた具体的施策・事業を、計画的かつ効果的に実施し、屋島を世界に誇れる高松市のシンボルとして再生する。

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 「屋島活性化基本構想」に掲げる事業のうち実施した事業数	事業	44	44	44	44	44
② 事業費ベースの進捗率	%	100	100	100	100	100

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	屋島山上入込客数	人	目標値	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000
			実績値	336,510	375,232	633,556		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	800000 600000 400000 200000 0 H30 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7						(達成度) 90.9% 31点
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、目標値には届かなかったが、屋島山上交流と拠点施設の供用開始の効果等から、昨年度と比べ、入込客数は約1.7倍と、大幅な増加となった。	(目標達成度) 						
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	1 0 H30 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7						(達成度)
		(目標達成度)						

【コストの推移】					
指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	694,768	939,014	258,109	87,291
（事業費）	〔円〕	664,840	908,814	228,173	57,355
（職員人件費）	〔円〕	29,928	30,200	29,936	29,936

【評価】			
評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
地元関係機関と連携しながら、施設の管理運営体制や、屋島全体のエリアマネジメントの構築に取り組んでいく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
屋島山上交流拠点施設の指定管理者と密に連携を図りながら、ソフト施策の充実を図る。特に、屋島が持続可能な観光地になるためには、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承し、適切な情報提供と環境整備をすることが必要である。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・M I C E の振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	観光客受入環境整備事業		事業期間	平成30年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	観光客の受入環境を整備するために、サンポート高松や高松中央商店街において面的に公衆無線LANサービスを整備して観光情報を発信しているとともに、屋島・塩江・玉藻公園等にも公衆無線LANサービスを提供している。				
年度概要	無線LAN環境を活用した観光情報発信事業委託料				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

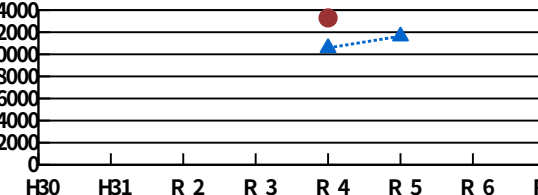
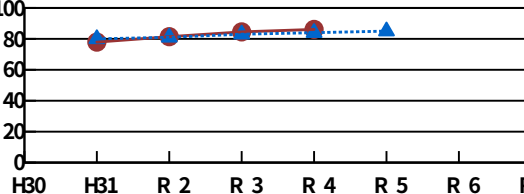
【事業の目的】

対象（何を）	市民及び県外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	本市への観光客の増加（外国人含む）及び滞在中の満足度向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
① 高松外国人観光客お助け隊活動回数	回	13	11			8
② 面的LANサービスの提供日数	日			365	365	365

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	W i f i（外国語）アクセス件数	件	目標値			10,580	11,640	11,640
			実績値			13,295		
成果指標②	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)   (達成度) 125.7% 35点						
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	香川県への再来訪意向割合	%	目標値	81	83	84	85	85
成果指標③	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)   (達成度) 102.9% 35点						
	香川県への再来訪意向調査について、「ぜひ来たい」の回答割合は37.3%、「来たいと思う」の回答割合は48.8%であり、総計の再来訪意向者の割合は86.1%となり、目標値を上回った。		目標値	81	83	84	85	85
			実績値	81.4	84.5	86.1		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔千円〕	50,090	11,673	11,362	13,752
（事業費）	〔千円〕	43,356	4,878	4,626	7,016
（職員人件費）	〔千円〕	6,734	6,795	6,736	6,736

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
昨年度は、コロナ感染症予防の緩和措置の影響からか、公衆無線LANのアクセス数は伸びていることから、今後もこの伸び率を維持することが重要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
引き続き、面的に公衆無線LANサービスを運用する。 なお、外国人観光客お助け隊への補助は令和3年度を以て廃止する。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興		課(室)名	観光エリア振興室
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2417
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	温泉をいかした塩江地域の観光振興事業		事業期間	平成28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	観光客のニーズや嗜好、競争環境の変化等に的確に対応し、地域の持つ魅力を向上させて塩江地域の活性化を図るため、平成29年3月に策定した「塩江温泉郷観光活性化基本構想」に基づき、温泉をいかした塩江地域の観光振興に努めます。				
年度概要	・塩江道の駅エリア整備事業に係る業務 ・塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づくソフト事業の展開				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	4-④	事務事業の類型	③インフラ・施設等整備

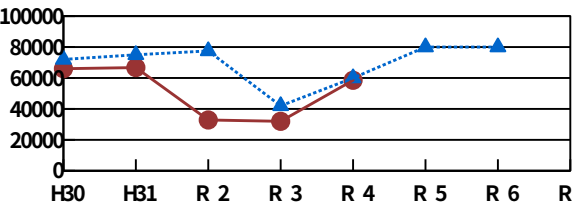
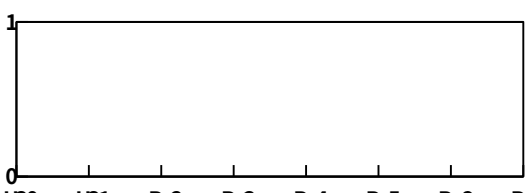
【事業の目的】

対象（何を）	塩江温泉郷への観光客
意図（どのような状態にしたいか）	平成29年3月に策定した「塩江温泉郷観光活性化基本構想」に基づき、良質な温泉資源や周辺の自然環境を生かして塩江温泉郷の魅力を向上し、観光客の増加を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標R5
① 関係者会議開催回数	回	2	2	2	2	2
② 塩江地域イベント開催日数	日	0	0	2	5	5

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標R5
	塩江温泉郷観光入込客数	人	目標値	77,500	42,000	60,000	80,000	80,000
			実績値	32,852	31,986	58,519		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の影響により、国外旅行者が減少しており、観光客の入込の戻りは見られたものの、目標にわずかに及ばなかった。							(達成度) 97.9%
								34点
成果指標②	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標R5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	39,647	335,830	280,267	1,146,822
（事業費）	〔円〕	26,553	322,617	267,170	1,133,725
（職員人件費）	〔円〕	13,094	13,213	13,097	13,097

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
塩江道の駅エリア整備事業の実施に当たり、関係機関等との調整が課題となっているが、連携強化や組織の横断的連携を図りながら、課題解決に努め、早期の完成を目指す。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
地域の関係団体・事業者と協働し、塩江温泉郷観光活性化基本構想、及び高松市塩江道の駅エリア整備基本計画に基づき、効果の高い事業を行う。また、新たな塩江温泉郷のシンボルとなる観光交流拠点づくりを進めるとともに、国庫補助事業を用いて、持続可能な管理運営体制の構築に向けた検討を進める。			